

## 大会第2日目 岩美町民総合運動場野球場 2回戦②

地区	学校名	1	2	3	4	5	6	7			合計
山口	黒石中	0	0	0	0	0	0	0			0
島根	大東中	3	0	0	0	0	1	×			4

🏟️ バッテリー 黒石中 藤田 - 宮崎  
大東中 青木、田中 - 稲田海

🧤 本塁打 なし  
三塁打 なし  
二塁打 田中 (大東)

### 先攻 黒石中

打順	位置	選手名	打	安	点
1	(遊)	大畑 亜由夢	1	0	0
2	(三)	鈴木 優輔	3	1	0
3	(投)	藤田 琉平	3	0	0
4	(捕)	宮崎 憲信	2	0	0
5	(一)	松谷 瑞希	3	0	0
6	(左)	松永 要助	3	0	0
7	(中)	岡田 信利	2	0	0
8	(右)	宮崎 聖隆	3	0	0
9	(二)	松谷 蒼生	2	0	0
	打	波多野 大夢	1	0	0
盗塁 2 犠打 0 失策 1			23	1	0
投手	回	三振	被安打	四死球	
藤田 琉平	7	5	5	2	

今大会初戦の大東中は1回裏、先頭の1番田中がライト方向へ高々と打ち上げ2塁打を放つ。送りバントで1アウト3塁とすると、3番青木がエンドランを決め先制。その後もヒットと相手ミス、積極的な走塁で3点を挙げ、試合の主導権を握った。

2回以降は両チームとも落ち着きを取り戻し、炎天下の中、互いに持ち味を発揮する。黒石中の藤田投手は、緩急をつけコーナーをつく丁寧な投球で、大東打線を3回から5回まで完璧に抑え込んだ。黒石中は、鋭いスイングで大東中の好投手青木に立ち向かうが、大東中の堅い守備に阻まれチャンスがつかれない。5回表のレフト稲田真の左へ右へのファインプレーは象徴的だった。

大東中は6回裏、先頭の4番田口が粘って四球を選ぶ。その後送りバントで1アウト2塁のチャンスをつくると、2アウトから代打の藤原がレフト前に弾き返すと、2塁から田口が一気にホームイン。ワンチャンスをものにし、4点目を追加した。

黒石中は最終回、1アウトから死球で出塁したが後続を絶たれ、4-0で大東中が準決勝進出を果たした。

両チームとも失策が1つずつで、締まった試合だった。特に大東中は走攻守に鍛え上げられた好チームだった。

### 後攻 大東中

打順	位置	選手名	打	安	点
1	(遊)投	田中 大喜	3	1	0
2	(捕)	稲田 海知	3	0	0
3	(投)右二	青木 李弥	3	1	1
4	(中)	田口 龍成	2	0	0
5	(二)遊	新田 朋也	3	1	0
6	(一)	山本 駿	3	0	0
7	(右)投	河本 英二	2	0	0
	打	藤原 崇聖	1	1	1
	走	山本 悟	0	0	0
	(投)右	太田 雅人	0	0	0
8	(三)	高橋 悠真	2	0	0
9	(左)	稲田 真人	2	1	0
盗塁 2 犠打 2 失策 1			24	5	2
投手	回	三振	被安打	四死球	
青木 李弥	6	0	1	3	
太田 雅人	1/3	0	0	1	
田中 大喜	2/3	1	0	0	



黒石中学校  
1回、チーム初安打を放った鈴木選手



大東中学校  
6回を投げ、1安打無失点に抑えた青木投手

